

南葛飾高等学校 令和5(2023)年度 教科 美術 科目 美術I

教科：美術 科目：美術I 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 1組～6組
 教科担当者：荒原
 使用教科書：(美術1 光村図書)

教科 美術 の目標：

- 【知識及び技能】美術学習の中で活かせる基礎基本の知識を身に付けさせる。
- 【思考力、判断力、表現力等】特性を生かすとともに表現方法を創意工夫する。制作の完成の過程を判断し、計画的に作業を行う。
- 【学びに向かう力、人間性等】主体的に課題を見出し、感じられた美しさを生かすよう取り組もうとする。

科目 美術I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
美術学習の中で活かせる基礎基本の知識を身に付けさせる。	絵具、材料、画材の特性を生かすとともに表現方法を創意工夫する。制作の完成の過程を判断し、計画的に作業を行う。	主体的にアイデアを考え、課題を見出す。感じられた美しさを生かすよう取り組もうとする。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整える。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		絵 ・ 彫	デ ザ イ ン	映						
1 学 期	A レタリング技法～トートバッグに型を着色しよう 【知識及び技能】 レタリング技法を理解する。カッターの使い方を復習する。 【思考力、判断力、表現力等】 レタリングや絵具など表現方法を創意工夫する。制作の完成の過程を判断し、計画的に作業を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にレタリングを考え、課題を見出す。感じられた美しさを生かすよう取り組もうとする。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整える。	・指導事項 ・型抜きによる着色技術を理解させる。レタリングをする。 型抜き着色に適したデザインを意図させる。 「アイデアスケッチ→下書き→切る→着色」の手順を踏んで、丁寧に根気良く制作させる。 ・教材 ・方眼用紙 ・カッター、カッターマット、絵具、マスキングテープ ・トートバッグ ・一人1台端末の活用 等				【知識・技能】 レタリング技法を理解したか。カッターの使い方を復習したか。 【思考・判断・表現】 レタリングや絵具など表現方法を創意工夫したか。制作の完成の過程を判断し、計画的に作業を行ったか。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的にレタリングを考え、課題を見出しよう取り組んだか。感じられた美しさを生かすよう取り組もうとしたか。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整えたか。				5
	B ステンドグラス風切り絵 【知識及び技能】 光を意識した古典美術に触れる。切り絵のデザインと通常のイラストとの違いを理解させ、細かい切る作業を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 デザインが工夫。カッティングが丁寧に。色彩の重なりなど創意工夫をする。 【学びに向かう力、人間性等】 感じられた美しさを生かすよう取り組もうとする。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整える。	・指導事項 ・光を意識した古典美術に触れる。切り絵のデザインと通常のイラストとの違いを理解させ、細かい切る作業を学ぶ。 アイデアスケッチ→下書き→切る→シート貼り(着色)→鑑賞 ・教材 ・カッター、カッターマット ・プッシュスティック ・一人1台端末の活用 等				【知識及び技能】 光を意識した古典美術に触れ切り絵のデザインと通常のイラストとの違いを理解したか、細かい切る作業を学んだか。 【思考力、判断力、表現力等】 デザインが工夫。カッティングが丁寧に。色彩の重なりなど創意工夫したか。 【学びに向かう力、人間性等】 感じられた美しさを生かすよう取り組もうとしたか。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整えたか。				18
2 学 期	「シンボルロゴマーク」情報伝達～デザイン技法～ 【知識及び技能】 シンボルマークを理解する。マスキング技法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 シンボルマークにあった表現方法を創意工夫する。制作の完成の過程を判断し、計画的に作業を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にシンボルマークを考え、課題を見出す。学んだ知識を生かすよう取り組もうとする。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整える。	・指導事項 ・マスキングテープ技術を理解させる。平筆のベタ塗り練習。 「マスキング技法」 シンボルマークデザインを学ぶ。 「アイデアスケッチ→下書き→着色」 ・教材 ・ケント紙 ・カッター、カッターマット、絵具、マスキングテープ ・一人1台端末の活用 等				A「シンボルロゴマーク」情報伝達～デザイン技法～ 【知識及び技能】 シンボルマークを理解したか。マスキング技法を理解したか。 【思考力、判断力、表現力等】 シンボルマークにあった表現方法を創意工夫したか。制作の完成の過程を判断し、計画的に作業を行ったか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にシンボルマークを考え、課題を見出したか。学んだ知識を生かすよう取り組もうとしたか。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整えたか。				22
	「銅板レリーフ」鉛筆立て～180度の絵柄を考える～ 【知識及び技能】 銅板をへらで描き、いぶしたりして、腐蝕させた部分させ凹凸で模様を表現する。筒状にふさわしいデザインを考える。 【思考力、判断力、表現力等】 筒状にふさわしいデザインを考え創意工夫する。制作の完成の過程を判断し、計画的に作業を行う。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にアイデアを考え、課題を見出す。学んだ知識を生かすよう取り組もうとする。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整える。	・指導事項 ・銅板をへらで描き、いぶしたりして、腐蝕させた部分させ凹凸で模様を表現する。筒状にふさわしいデザインを考えさせる。 「アイデアスケッチ→下書き→へらで合板を押し描く→いぶし液を付け、いぶす→水で洗う→耐水ペーパーで凸部を磨く→ティッシュでふき取る→完成 ・教材 ・銅板鉛筆立て、へら ・カーボン紙、いぶし液、定着液 ・一人1台端末の活用 等				【知識及び技能】 銅板をへらで描き、いぶしたりして、腐蝕させた部分させ凹凸で模様を表現を理解したか。筒状にふさわしいデザインを考え考えたか。 【思考力、判断力、表現力等】 筒状にふさわしいデザインを考え創意工夫したか。制作の完成の過程を判断し、計画的に作業を行ったか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的にアイデアを考え、課題を見出したか。学んだ知識を生かすよう取り組もうとしたか。準備・片付け清掃を行い、作業環境を整えたか。				15